

大場機工株式会社

環境活動レポート

2007年度



作成日：2008年6月10日

環境方針

基本理念

『事業活動が、地球環境に関わる影響を認識し、全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う。』

行動方針

大場機工株式会社は、当社の基本理念『事業活動が、地球環境に関わる影響を認識し、全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う』に基づき、環境との共生・調和、環境への取組みを課題として認識し、自ら責任を持ち、全従業員一丸となって環境との共生・調和に配慮した事業活動に取組み、環境負荷を継続的に削減していきます。

大場機工株式会社は、ステンレスパイプ及び光関連製品の製造・販売する事業活動が環境に与える影響を正しく確認し、環境マネジメントシステムを構築することにより、全従業員で環境保全活動に取り組みます。

1. 全従業員が環境保全活動に取り組むよう、環境教育を徹底します。
2. 環境関連法規制及び当社が同意した協定等は確実に遵守します。
3. 4R運動を推進し、省資源・廃棄物の低減に努めます。
4. 事業活動において使用する資源・設備・販売製品等は、環境に考慮したグリーン調達を推進します。
5. 製品の製造・容器包装・廃棄・リサイクルを通じて、環境に配慮します。
6. 水資源使用量の削減と適正使用に努めます。

以上の環境方針は、全従業員に周知させるとともに環境活動レポートを社外に公開します。

平成19年6月14日

大場機工株式会社

代表取締役 

※ 4Rとは

- ① Refuse : 使わない、拒絶する
 - ② Reduce : 減らす
 - ③ Reuse : 再使用する
 - ④ Recycle : 再資源化する
- の4つの言葉の頭文字から取ったものです。

2. 会社概要

事業所名

大場機工株式会社
代表取締役 大場正晴
環境管理責任者 小峰裕幸

設立

昭和 46 年 5 月 14 日

資本金

1,000 万円

社員数

94 名

所在地

本社/工場 〒418-0037 静岡県富士宮市安居山 4 4 - 8
T E L : 0544-27-6066 F A X : 0544-27-6214
敷地 : 7,000 m²
建物 : 3,500 m²

第二工場 〒419-0316 静岡県富士郡芝川町羽鮒 6 9 - 1
T E L : 0544-65-2188 F A X : 0544-65-2466
敷地 : 10,000 m²
建物 : 2,500 m²

※第二工場は H20 年度中間審査からの追加予定です。

沿革

昭和 46 年 大場機工を創業
昭和 56 年 大場機工株式会社に改組
昭和 61 年 パイプ引抜加工を始める
平成 4 年 光事業部新設
平成 18 年 エコアクション 21 認証取得
平成 20 年 静岡県富士郡芝川町にて第二工場稼働



3. 事業概要

パイプ部門

精密ステンレスパイプ製造

異形パイプ製造

ハニカムパイプ製造

及び各種金属材料によるパイプ製造、切断、加工、アッセンブリー。



光ファイバー部門

ファイバユニットOEM製造

ファイバースコープ製造

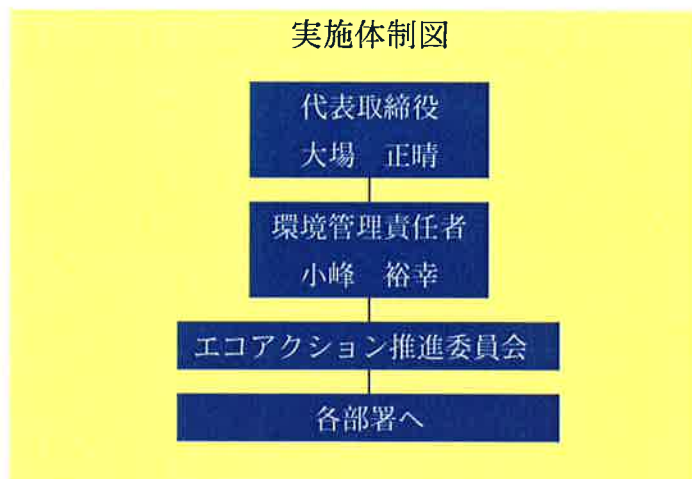
及び各種デバイス・トータルアッセンブリー。



4. 活動の経緯

今日の大量生産、大量消費、大量廃棄の社会の中、私たちが地球に与える環境負荷は自然の再生能力の範囲を超え、温暖化やオゾン層の破壊などを招き、海面の上昇による陸地の水没を発生させています。今や、環境保全は世界的な課題となっており、経済活動の主体である企業は、環境保全に真剣に取り組んでいないと、社会からの支持を得られなくなってきました。当社は以前より環境問題に強く関心を持ち多くの取組を実施してきましたが、より効果的、効率的に環境への取組を実施していく為に、エコアクション21で求められる環境マネジメントシステムの構築を目指し、平成18年度より本格的に活動を開始致しました。

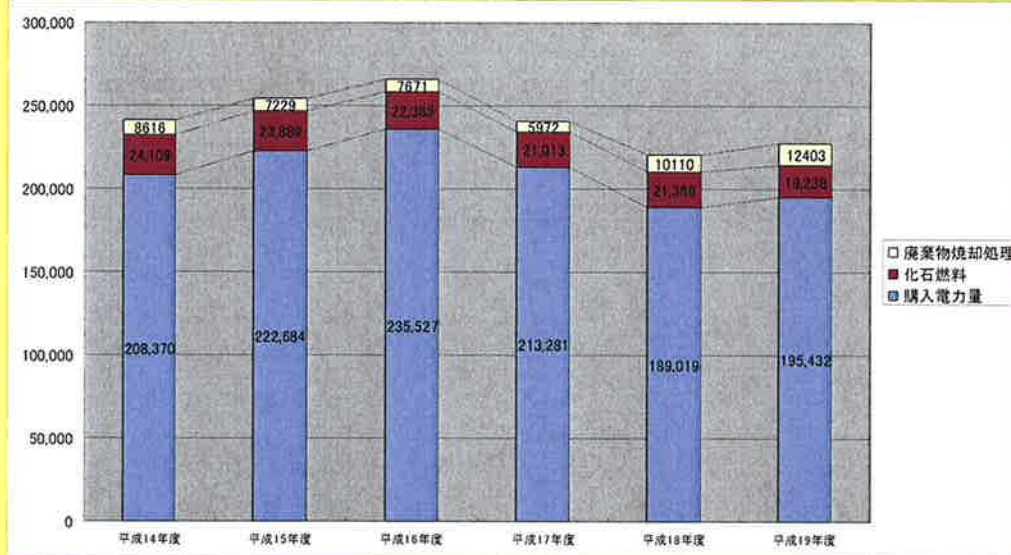
実施体制図



5. 環境目標とその実績及び評価

(1) 温室効果ガス排出量

購入電力量		ガス使用量		ガソリン購入量	
年間目標	499,242kwh	年間目標	651 m ³	年間目標	4,156ℓ
年間実績	517,015kwh	年間実績	699 m ³	年間実績	3,982ℓ
目標差	+17,773kwh	目標差	+48 m ³	目標差	-174ℓ
目標対比	103.5%	目標対比	107.3%	目標対比	95.8%



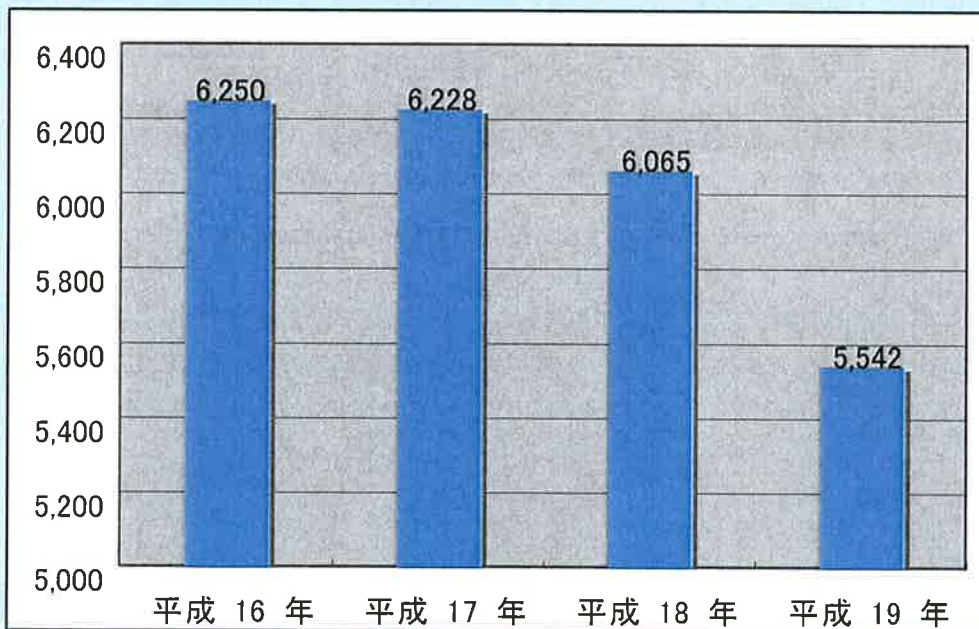
目標：212,467kg-CO₂
 目標差：+14,605kg-CO₂
 目標対比：106.9%

ムダな電気を消灯するなど、細かな改善活動を実施して参りましたが、目標に対して6.9%、昨年度に比べ2.9%UPしてしまいました。



これまで工場稼働中は、人が常時いないところでも電気がついていましたが、現在では人が常駐しないところは消灯しています。

(2) 水資源使用量



目標 : 5,938 m³
 目標差 : -396 m³
 目標対比 : 93.3%

今年度は製造工程の見直しや改善を実施した成果もあり、

396 m³ = 3,960,000 l

の削減が図れました。

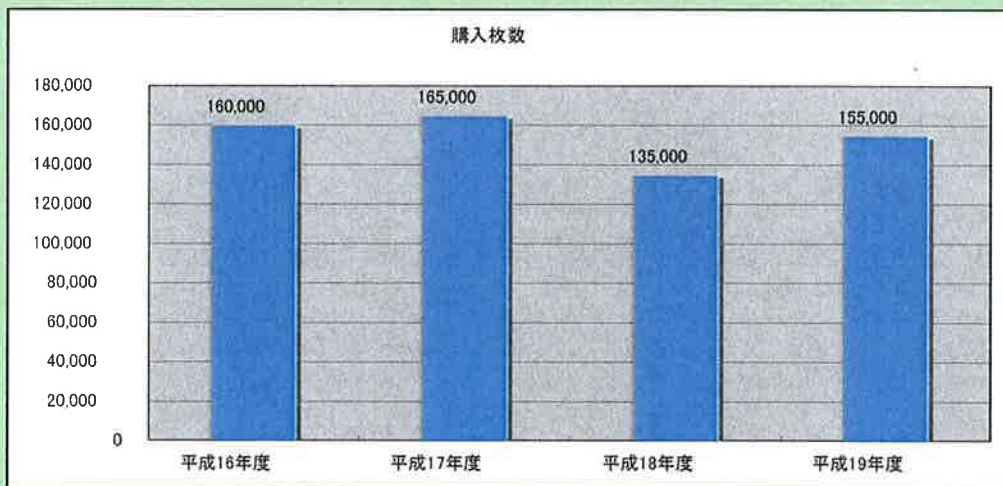


作業改善案として提案制度を実施しております。水資源使用量を削減するための改善案が今期でました提案書です。

一回の処理約 540 ㍓の水を使用する洗浄設備の治具を改良したことで、1 回の処理本数が倍になりました。

処理量が倍になったことで、水の使用量は半分に減らすことができました。

(3) コピー用紙購入量



目標：128,000 枚
 目標差：+27,000 枚
 目標対比：121%

昨年度より 27,000 枚多い結果となりました。増えた主な要因は、管理文書の増加が考えられます。

(4) その他の取り組み



以前に比べより詳細な分別表を作成しました。又、特殊な処分品については処分場所と処分業者まで表示するように改善しました。

古紙のリサイクル活動として平成 20 年 5 月 16 日に 170kg の溶解処理を行いました。その時に発行して頂いた溶解証明書と再生紙で出来るトイレトペーパー3個です。
※170kg で 3 個のトイレトペーパーが再生出来ます。



過去に取り組んできたものは現在も継続して実施しております。取り組み当初は徹底できていなかったものもありましたが、現在では習慣化されてきています。



4 R 運動



不要照明の消灯



裏紙の利用

6. 取組み内容と結果一覧

環境目標		主な活動	実績	評価
CO ₂ 排出量の削減	購入電力量 27%削減	不要照明の消灯	3.6%	×
		エアコンの適正温度管理		
		パソコンの省電力設定		
		蛍光灯の省エネ化		
		エアコンの省エネ化		
	ガス使用量 6%削減	無駄遣いの廃止	7.4%	×
ガソリン使用量 26%削減	アイドリングストップ	-4.2%	○	
	車両点検整備の徹底			
節水	水資源使用量 14%削減	削減出来る工程組の推進	-6.7%	○
		節水の徹底		
廃棄物削減	コピー用紙購入量 28%削減	裏紙使用の徹底	21.1%	×
		両面コピーの徹底		
その他		ゴミの分別の徹底		○
		グリーン購入の推進		○
		廃棄物のリサイクル推進		○

これまでの2年間を通じた活動の中で、今年初めて目標を達成出来なかった項目がありました。昨年度は全ての項目において目標を上回ることができ、今年度の目標数値を大幅に高くした結果、目標達成出来ない項目が出てしまいました。しかし、活動当初の頃に比べ環境活動への取り組み意識は根付いており、エコアクション21の取り組みで大きな自信になっています。ここ数年で社会問題になっている環境破壊を自らの事と考え社会貢献出来る、循環型社会の構築に向けて継続的改善を図っていきます。

7. 今年度以降の目標

・平成 20 年度に向けての目標を以下の表に示します。

項目		平成 20 年度	平成 21 年度
二酸化炭素排出量の削減	下記 3 種合計	-3.0%	-6.0%
	購入電力量	-1.0%	-2.0%
	ガス使用量	-3.0%	-6.0%
	ガソリン使用量	-3.0%	-6.0%
紙類の使用量の削減		-3.0%	-6.0%
水道水使用量の削減		-2.0%	-4.0%

上記項目は平成 19 年度対比で実施していきます。また、上記目標値については、継続的に見直し及び改善を行うものとします。

また、これまで実施してきた売上高を考慮した目標内容を、前年度対比として毎年積み重ねる目標に変更しました。今後も目標設定方法の見直しは随時検討していきます。

8. 環境関連法規等の遵守

事業活動を行うに当たって環境関連法規、条例、その他の規制に対しての違反や訴訟はありませんでした。

問合せ先

大場機工株式会社

〒418-0037

静岡県富士宮市安居山 44-8

Tel:0544-27-6066 Fax:0544-27-6214

E-mail:hiroyuki0083@ohbakiko.co.jp

環境管理責任者：小峰 裕幸

